第6期(2014年度)事業報告

1. 概 要

2014 年度 事業の主なものは次の通りであり、その細部は 2~5 項に示すところである。

- (1)2014 年度 事業の実施
 - ①褒賞事業・助成事業の実施
 - ②特別講演会の実施
 - ③アウトリーチ活動の実施
 - ④刊行物の発行等
 - ⑤施設の維持管理、情報化体制整備
- (2)2015 年度 事業計画及び収支予算計画の作成
- 2. 褒賞事業・助成事業

褒賞事業・助成事業は次のような経過で計画通りの事業を行うことができた。

- (1)推薦・公募期間
 - ①秋山財団賞

2014年 2月1日 ~ 3月20日

(財団賞候補者の推薦を、財団理事・評議員並びに財団の定める各研究機関の長に依頼)

②研究助成 2014年2月1日~3月20日

(公募案内ポスター等を道内各研究機関等に配布及び HP にて案内)

- ③ネットワーク形成事業助成 2014年 2月1日 ~ 3月20日 (公募案内ポスター等を関係機関に配布及び HP にて案内)
- (2)申込状況

①秋山財団賞

5 件

②研究助成

179件(一般 99件、奨励 80件)

③ネットワーク形成事業助成

10件("地域をつなぐ"プロジェクト 9件、

"いのちをつなぐ"プロジェクト 1件)

- (3)褒賞事業・助成事業実施計画の策定
 - ①秋山財団賞 及び ②研究助成

第9回 研究助成選考委員会(2014年4月8日)において選考方針を確認した上で、選考作業を依頼した。第10回 研究助成選考委員会(2014年5月13日)において、「2014年度 秋山財団賞実施計画(案)」及び「2014年度 研究助成実施計画(案)」を作成し、第10回 理事会・評議員会(2014年6月14日)においてこれを審議し、原案通り決議された。

別紙参照

③ネットワーク形成事業助成

第12回 ネットワーク形成事業助成等選考委員会(2014年4月12日)において一次選考を行い、 二次選考対象の2プロジェクトを選出した。第13回 ネットワーク形成事業助成等選考委員会 (2014年5月17日)において「2014年度 ネットワーク形成事業助成実施計画(案)」を作成し、 第10回 理事会・評議員会(2014年6月14日)においてこれを審議し、原案通り決議された。

別紙参照

(4)合同報告会

一般財団法人 前田一歩園財団 自然環境保全活動助成事業と秋山財団 ネットワーク形成事業 助成の助成事業報告会を下記の通り行った。

日 時 2014年7月6日(日) 11:00~19:30

場 所 ホテルポールスター札幌

出席者 受領団体 20 団体(前田一歩園財団 8 団体、秋山財団 12 団体)

秋山財団関係出席者 受領団体 23 名

•理事、評議員、選考委員 14名

・オブザーバー等 8名

(合計 45 名)

(5)贈呈式

日 時 2014年9月3日(水) 13:30~19:00

場 所 札幌プリンスホテル 国際館パミール

出席者 ·来 賓 北海道大学 三上 隆 理事·副学長

·各大学、関係各企業、報道関係者等 88 名

•秋山財団賞、助成金受領者 34名

•財 団 理事、監事、評議員、選考委員 32名

(合計 155 名)

3. 特別講演会

日 時 2014年9月3日(水) 14:20~15:30

贈呈式当日、札幌プリンスホテル 国際館パミールにおいて特別講演会を開催した。

演 者 環境ジャーナリスト・環境教育コーディネーター 小澤 祥司 様

演 題 「地域を潤すエネルギーの選択 ~持続可能なエネルギーシステムへの転換~」

座 長 公益財団法人 秋山記念生命科学振興財団 理事長 秋山 孝二

出席者 約 200 名

4. アウトリーチ活動

(1)「北海道札幌南高等学校 第64回 学校祭」

日時:7月5日(土)

会場:北海道札幌南高等学校

プログラム:ネットワーク形成事業助成「高校生による被災地とのネットワーク形成」 (2013~2015 年度助成) のポスター展示見学。

(2)「北海高等学校 第67回 北海祭」

日時:7月13日(日)

会場:北海高等学校

プログラム:ネットワーク形成事業助成「高校生による被災地とのネットワーク形成」 (2013~2015 年度助成)のポスター展示見学。

(3) 合同報告会

日時:7月6日(日)

会場:ホテルポールスター札幌

プログラム:前田一歩園財団との共催、両財団の助成事業報告会及び懇談会実施。

(4)「北海道札幌旭丘高等学校 第55回 旭丘祭」

日時:7月19日(土)

会場:北海道札幌旭丘高等学校

プログラム: 札幌旭丘高校生物部と北大大学院生とのコラボ企画。

北大北方生物圏フィールド科学センター上田研究室(当財団評議員)

大学院生5名によるプレゼンとサケ脳解剖実験実施。

(5) 贈呈式

日時:9月3日(水)

会場:札幌プリンスホテル国際館パミール

プログラム:受領者からのメッセージ、特別講演会、贈呈式、祝賀会等実施。

(6)「第65回 日本学校農業クラブ全国大会」

日時:10月21日(火)

会場:沖縄県名護市

プログラム:農業クラブ全国大会出席 プロジェクト発表と意見発表見学、交流実現。

(7) 札幌市中学校文化連盟主催 第48回「私たちの科学研究発表会」

日時:11月1日(土)

会場:ちえりあ

プログラム:札幌市内の中学校科学部 研究成果発表会出席。

(8)「北海道助成団体サミット 2014」

日時:11月8日(土)

会場:札幌エルプラザ

プログラム:北海道市民環境ネットワーク主催。道内助成財団間での情報交換・ディスカッションに参画。

(9)「第35回 北海道高等学校水産クラブ研究発表大会」

日時:11月11日(火)

会場:北海道小樽水産高等学校

プログラム:北海道内 水産クラブ研究発表大会出席。

(10)「第66回 日本酪農研究会」

日時:11月12日(水)

会場:京王プラザホテル

プログラム:ネットワーク形成事業助成「ともにつくろう!江別から発信 食文化の

創造」(2013~2015年度助成)とわの森三愛高等学校の発表参加。

発表内容:「未来へ思いをつなげる為に」

(11) 酪農学園大学と札幌東高等学校連携環境講座

日時:11月18日(火)

会場: 札幌東高等学校

プログラム: 2014 年度 一般助成受領者 酪農学園大学 佐藤喜和先生の講義見学。

テーマ:「なぜ国後島には白いヒグマがいるのだろう?」

(12) テッラ・マードレ北海道 2014「大地のごはん、大地の未来。」

日時:12月6日(土)

会場:北海道大学学術交流会館

プログラム:ネットッワーク形成事業助成「大地といのちをつなぐプロジェクト」 (2014~2016年度助成)のアウトリーチ活動に出席。 企画内容は、映画上映、講演会、若者による取り組み発表等。

(13)「アースカフェ・プロジェクト」in 美幌

日時:12月8日(月)

会場:美幌町民会館「びほーる」

プログラム:ネットワーク形成事業助成「十勝農業イノベーションフォーラム十勝の 大地が地球を守る」(2008~2010年度助成)の発展的事業に出席。 ネットワーク形成事業助成「ハッカの香るまちづくり~地域の伝統的 農産物を後世に伝えよう~」(2013~2015年度助成)責任者石田康幸 先生とプラットホームメンバー美幌高等学校生も参加。

(14)「平成 26 年度 北海道美幌高等学校 校内実績発表大会」

日時:12月9日(火)

会場:美幌町民会館「びほーる」

プログラム:校内実績発表大会に出席。美幌高校生への特別講演会及び座談会講師は 当財団 鈴木選考委員が務めた。

(15)「畜大ふれあいフェスティバル 2014」

日時:12月23日(火)

会場:帯広市とかちプラザ

プログラム: 秋山財団 研究助成事業研究報告 (報告者: 2014 年度 奨励助成受領者 帯広畜産大学 加藤健太郎先生) に参画。

(16)「北の高校生会議 2015」

日時:1月6日(火)~8日(木)

会場:国立大雪青少年交流の家

プログラム:高校生へのプレゼンテーション講師はネットワーク形成事業助成「道内 の意思伝達支援普及プロジェクト」(2011~2013年度助成)代表者 杉山 逸子氏が務めた。

(17)「冬の震災体験プログラム」

日時:1月24日(土)

場所:宮の森明和地区会館

プログラム: 冬の震災体験プログラムに参画。講師はネットワーク形成事業助成 「積雪・極寒冷地域のいのちを護る防災・減災への取り組み」(2011~2013 年度助成) 代表者 根本昌宏氏が務めた。

(18) 北海道薬科大学 アウトリーチ活動「生命現象を実感しよう!」

日時:2月15日(日) 会場:北海道薬科大学

プログラム: 北海道薬科大学と財団共催によるアウトリーチ活動。当財団 江川選考 委員と 2013 年度 一般助成受領者 北海道薬科大学 丹保好子先生・丁野 純男先生が札幌大谷高校生向けに実施。

(19)「2015 からだをまもるんジャーのはなし」

日時:2月24日(火)

会場: 札幌市立白楊幼稚園

プログラム: 当財団 髙岡評議員と財団共催によるアウトリーチ活動。幼稚園の子供達

に「免疫のしくみ」について、分かりやすく紹介する事を目的として

開催。

5. その他の事業

(1)刊行物の発刊

次の資料を発刊し、関係者に配布した。

·「秋山財団年報(平成 25 年度)」 (600 部)

・「秋山財団ブックレットNo.22」 (700 部)

(2)施設の維持管理

施設を財団事務局の恒常業務に使用するほか、基本財産の維持・管理のため保守整備に努めた。

(3)情報化体制整備

当財団HP及び公募案内ポスターの配布を通じて、助成公募のより一層の周知に努めるとともに、 合同報告会、贈呈式の動画を公開して積極的な情報開示を図った。

また、HPを活用し、助成受領者や若い世代をはじめとする多様な研究者、市民、高校生とのコミュニケーションを重視した双方向性を強化した。

6. 処務概要

(1)2015 年度 事業計画及び収支予算計画の作成

(2)理事・監事・評議員・選考委員に関する事項

第 10 回 評議員会(2014 年 6 月 14 日)において、次期理事・監事の選任に関する議案が審議され、 以下の理事が選任された。

【理事·監事】

2014年6月14日(五十音順・敬称略)

理	事	秋	野	豊	明	渓仁会グループ 会長
理	事	秋	山	孝	=	秋山不動産 有限会社 代表取締役会長
理	事	麻	田	信	=	学校法人 酪農学園 理事長
理	事	飯	塚	敏	彦	北海道大学 名誉教授
理	事	大	塚	榮	子	北海道大学 名誉教授
理	事	大	西	雅	之	鶴雅グル一プ 代表
理	事	金	Ш	弘	司	北海道大学 名誉教授
理	事	小	磯	修	=	北海道大学公共政策大学院 特任教授
理	事	宮	原	正	幸	公益財団法人 秋山記念生命科学振興財団 常務理事
監	事	萱	場	利	通	株式会社 北海道総合技術研究所 代表取締役会長兼社長
監	事	北	上	敏	栄	北上会計事務所 所長

理事 9名 監事 2名

【評議員】

2014年4月1日(五十音順・敬称略)

評	議	員	秋	山		基	株式会社 トライ 代表取締役
評	議	員	石	本	玲	子	一般社団法人 北海道広告業協会 事務局長
評	議	員	今	村	紳	彌	北海道旅客鉄道 株式会社 鉄道事業本部 企画室 専任部長
評	議	闫	ㅗ	田		宏	北海道大学北方生物圏フィールド科学センター 教授
評	議	員	尾	島	孝	男	北海道大学大学院水産科学研究院 教授
評	議	員	栗	原	清	昭	社会福祉法人 つばめ福祉会 理事長
評	議	員	佐	藤	昇	志	札幌医科大学医学部 教授
評	議	員	髙	岡	晃	教	北海道大学遺伝子病制御研究所 所長
評	議	員	高	橋	尋	重	北海道電力 株式会社 札幌支店営業部お客さまセンター 主幹
評	議	員	丹	羽	祐	而	株式会社 丹羽企画研究所 代表取締役
評	議	員	森	į	美 和	子	北海道医療大学 客員教授
評	議	員	湯	浅	優	子	スローフード・フレンズ北海道 リーダー

評議員 12名

【研究助成選考委員】

2014年4月1日(五十音順・敬称略)

石 塚 真由美	北海道大学大学院獣医学研究科 教授
猪 熊 壽	带広畜産大学臨床獣医学研究部門 教授
江 川 祥 子	北海道薬科大学生命科学分野 教授
大 場 雄 介	北海道大学大学院医学研究科 教授
清野研一郎	北海道大学遺伝子病制御研究所 副所長
高草木 薫	旭川医科大学医学部 教授
千 葉 逸 朗	北海道医療大学歯学部 教授
土 門 卓 文	北海道大学大学院歯学研究科 教授
中 村 太 士	北海道大学大学院農学研究院 教授
波 川 京 子	川崎医療福祉大学医療福祉学部 教授
増 田 税	北海道大学大学院農学研究院 教授
三 浦 哲 嗣	札幌医科大学医学部 教授
宮下和夫	北海道大学大学院水産科学研究院 教授
森 美和子	北海道医療大学 客員教授
横田博	酪農学園大学獣医学群 教授

研究助成選考委員 15 名

【ネットワーク形成事業助成等選考委員】

2014年4月1日(五十音順·敬称略)

大	沼	芳	徳	一般社団法人 NITOBE 国際財団準備委員会 理事
加	藤	知	美	NPO法人 北海道NPOサポートセンター 理事
坂	本	純	科	NPO法人 北海道エコビレッジ推進プロジェクト 代表
鈴	木	善	人	株式会社 リープス 代表取締役
湯	浅	優	子	スローフード・フレンズ北海道 リーダー

ネットワーク形成事業助成等選考委員 5名

【新渡戸·南原基金運営委員】

2014年4月1日(五十音順・敬称略)

草原克豪	元文部省生涯学習 局長
竹 中 英 俊	一般財団法人 東京大学出版会 常任顧問
樋 野 興 夫	順天堂大学医学部 教授
松 谷 有希雄	国立保健医療科学院 院長
湊 晶子	国際NGO ワールド・ビジョン 国際理事、広島女子学院大学 学長
山口周三	元建設業適正取引推進機構 理事長

新渡戸・南原基金運営委員 6名

(3)職員に関する事項

2014年4月1日現在

職名	氏 名	就 任 年 月 日
事 務 局 長	宮 原 正 幸	2012年6月1日
事務局	※木 村 克 則	2007年9月1日
事 務 局(プログラムデザイナー)	國 井 真理子	2014年1月1日
事 務 局(プログラムデザイナー)	城 越 ゆかり	2014年1月1日

※木村 克則氏は 2014 年 10 月 15 日付退職

(4)理事会・評議員会及び選考委員会に関する事項

①理事会

(ア)第10回:2014年6月14日(土)

- 第 5 期(2013 年 4 月 1 日~2014 年 3 月 31 日)事業報告及び収支決算報告
- ·次期理事長(代表理事)副理事長(業務執行理事)の選定
- -2014 年度 秋山財団賞、研究助成、ネットワーク形成事業助成実施計画
- -2014 年度 贈呈式及び特別講演会実施計画
- ・㈱スズケン 第68期 定時株主総会における議決権の行使

※理事長(代表理事)と副理事長(業務 執行理事)は理事の中から互選により 選定、他4件の議案を原案通り決議

(イ)第11回:2015年1月17日(土)

- 第7期(2015年4月1日~2016年3月31日)事業計画及び収支予算計画
- ・次期選考委員の承認
- ・故 秋山一男 氏 メモリアル研究助成の事業デザイン

※以上3件の議案を原案通り決議

②評議員会

(ア)第10回:2014年6月14日(土)

- 第 5 期(2013 年 4 月 1 日~2014 年 3 月 31 日)事業報告及び収支決算報告
- ・次期理事・監事の選任
- ・2014 年度 秋山財団賞、研究助成、ネットワーク形成事業助成実施計画
- -2014 年度 贈呈式及び特別講演会実施計画
- ・(株)スズケン 第68期 定時株主総会における議決権の行使

※以上 5 件の議案を原案通り決議

- (イ)第11回:2015年1月17日(土)
 - ・第7期(2015年4月1日~2016年3月31日)事業計画及び収支予算計画
 - ・次期選考委員の選出
 - ・故 秋山一男 氏 メモリアル研究助成の事業デザイン

※以上3件の議案を原案通り決議

③選考委員会

<研究助成>

- (ア)第9回:2014年4月8日(火)
 - ・ 選考委員長の選任
 - ・ 2014 年度 研究助成の審査・選考要領の決定
 - ・ 2014 年度 研究助成の審査・評価担当区分の決定
 - ・ 2014 年度 秋山財団賞の審査・選考要領の決定
 - ・ 2014 年度 研究助成選考委員会作業日程の決定

※選考委員長は選考委員の中から互選により選任、他4件の議案を原案通り決議

(イ)第10回:2014年5月13日(火)

- ・2014年度 研究助成実施計画(案)の決定
- ・ 2014 年度 秋山財団賞実施計画(案)の決定

※以上2件の議案を審議通り決議

<ネットワーク形成事業助成>

- (ア)第12回:2014年4月12日(土)
 - •選考委員長の選任
 - -2014 年度 ネットワーク形成事業助成A"地域をつなぐ"プロジェクト、B"いのちをつなぐ" プロジェクトの一次選考
 - -2014 年度 ネットワーク形成事業助成等選考委員会作業日程の決定

※選考委員長は選考委員の中から互選に より選任、他 2 件の議案を審議、原案 通り決議

(イ)第13回:2014年5月17日(土)

- ・ 2014 年度 ネットワーク形成事業助成二次選考の実施
- ・ 2014 年度 ネットワーク形成事業助成実施計画(案)の決定

※以上2件の議案を原案、審議通り決議

(5) 賛助会員に関する事項

[法人会員:9法人] (五十音順・敬称略)

株式会社 エイ・ケイ・ケイ	
エーザイ 株式会社 札幌コミュニケーションオフィス	
株式会社 エス・ディ・ロジ	
第一三共 株式会社 札幌支店	
大正富山医薬品 株式会社 北日本支店	
大鵬薬品工業 株式会社 札幌支店	
学校法人 東日本学園	
株式会社 北海道総合技術研究所	
ヤクハン製薬 株式会社	

[個人会員:11名] (五十音順・敬称略)

伊	東		孝	
浦	崎	雅	博	
萱	場	利	通	
菊	地	浩	吉	
田	尻	稲	雄	
谷	中	重	雄	
德	田	達	介	
古	Ш		晃	
前	田	Ξ	郎	
松	本	脩	Ξ	
八	島	壯	之	

(6) 寄附に関する事項(運用財産への寄附)

(敬称略)

年 月 日	寄 附 者 名
2014年8月 18日	鐘ヶ江 邦政
9月 3日	一般社団法人 札幌薬剤師会
9月 3日	株式会社 シティリンクス
9月30日	武田薬品工業 株式会社 札幌支店

(法人 3・個人 1)

別紙

2014 年度 秋山財団賞及び各種助成金

区 分	件 数	金額
1. 秋山財団賞	1 件	2,000,000 円
2. 研究助成金	32 件	21,500,000 円
3. ネットワーク形成事業助成金	新規 1 件	1,000,000 円
3. イグトラークル成争未助成立	継続 7件	7,450,000 円
合 計	41 件	31,950,000 円

1. 秋山財団賞

	氏 名	所 属 機 関	役	職	贈呈額
1	島本 和明	札幌医科大学	学	剤	200 万円

2. 研究助成

※敬称略、所属・役職等は受付時のものです。

(1)一般助成(14件:1,250万円)

	氏 名	所 属 機 関	役 職	贈呈額
1	南保 明日香	北海道大学大学院医学研究科	准教授	100 万円
2	中矢 正	北海道大学大学院薬学研究院	助教	70 万円
3	廣瀬 哲郎	北海道大学遺伝子病制御研究所	教 授	100 万円
4	岩崎 倫政	北海道大学大学院医学研究科	教 授	100 万円
5	室本 竜太	北海道大学大学院薬学研究院	助教	70 万円
6	上原 亮太	北海道大学創成研究機構	特任助教	100 万円
7	荒木 仁志	北海道大学大学院農学研究院	教 授	100 万円
8	長里 千香子	北海道大学北方生物圏フィールド科学センター	准教授	100 万円
9	佐藤 喜和	酪農学園大学農食環境学群	准教授	100 万円
10	横田 陽匡	旭川医科大学医学部	助教	70 万円
11	齊藤 幸裕	旭川医科大学医学部	助教	100 万円
12	三上 剛	苫小牧工業高等専門学校情報工学科	助教	70 万円
13	赤坂 司	北海道大学大学院歯学研究科	准教授	70 万円
14	小池 聡	北海道大学大学院農学研究院	助教	100 万円

(2) 奨励助成(18件:900万円)

※敬称略、所属・役職等は受付時のものです。

	氏 名	所 属 機 関	役 職	贈呈額
1	田中 暢明	北海道大学創成研究機構	特任助教	50 万円
2	小林 純子	北海道大学大学院医学研究科	助教	50 万円
3	梶田 美穂子	北海道大学遺伝子病制御研究所	助 教	50 万円
4	佐藤 真理	北海道大学大学院歯学研究科	助 教	50 万円
5	有木 茂	札幌医科大学医学部	講師	50 万円
6	榎本 賢	産業技術総合研究所北海道センター	研究員	50 万円
7	松丸 尊紀	北海道大学大学院薬学研究院	特任助教	50 万円
8	松浦 裕志	旭川工業高等専門学校物質化学工学科	助 教	50 万円
9	加藤 いづみ	北海道大学大学院薬学研究院	助 教	50 万円
10	小林 謙	北海道大学大学院農学研究院	助 教	50 万円
11	田中 厚子	北海道大学北方生物圏フィールド科学センター	特任助教	50 万円
12	加藤 健太郎	帯広畜産大学原虫病研究センター	特任准教授	50 万円
13	田上 貴祥	酪農学園大学農食環境学群	助 教	50 万円
14	岡松 優子	北海道大学大学院獣医学研究科	助 教	50 万円
15	植原 治	北海道医療大学歯学部	助 教	50 万円
16	渡邊 崇之	北海道大学電子科学研究所	特別研究員	50 万円
17	油田 照秋	北海道大学創成研究機構	学術研究員	50 万円
18	仁木 加寿子	北海道大学大学院薬学研究院	助教	50 万円

3. ネットワーク形成事業助成(8件:845万円)

(1) 新規助成〈ネットワーク形成事業助成【A】: "地域をつなぐ"プロジェクト〉(1 件:100 万円)

	プロジェクト名	プラットホームメンバー	贈呈額
1		高橋 祐之(代表者)、山本 敬介、	
	大地といのちをつなぐプロジェクト	湯浅 優子、鈴木 善人、山本 幹彦、	100 万円
		井田 宏之、他4名	

※敬称略、プラットホームメンバーは、受付時のものです。

(2) 継続助成 (7件:745万円)

	プロジェクト名	プラットホームメンバー	贈呈額		
1	医療スタッフの地産地消 ~ 住民主導で創る世界一の看護学校 ~	森 義和(代表者)、西埜 弘樹、 松下 雄介、川崎 正紀、 佐々木 創士郎、大原 まゆみ、他2名	165 万円		
2	「みん菜の花」プロジェクト	エップ レイモンド ロイ(代表者)、 荒谷 明子、菱沼 俊、八重樫 奈々、 東舘 美和、菅野 義樹、他 20 名	165 万円		
3	歴史は生きる力「れきし・いのち」 プラットホームプロジェクト	角 幸博(代表者)、東田 秀美 橋本 敏明、渡辺 一幸、神長 敬、 照井 康穂、他2名	165 万円		
〈ネットワーク形成事業助成【A】: "地域をつなぐ"プロジェクト〉					
4	次のエネルギー社会を担う人を 生み出すエネチェン支援塾	加納 尚明(代表者)、岩井 尚人、 ビアンカ フュルスト、三浦 淳一、 平本 健太、山中 康裕、他3名	100 万円		
〈ネットワーク形成事業助成【B】: "いのちをつなぐ"プロジェクト〉					
5	ハッカの香るまちづくり 〜地域の伝統的農産物を 後世に伝えよう〜	長谷川 まりあ(代表者)、石田 康幸、 御田 真歩、小野 久留美、鈴木 花菜、 大内 友加里、他 19 名	50 万円		
6	ともにつくろう! 江別から発信 食文化の創造	江藤 健太郎(代表者)、大中 隆、 梶本 涼介、津田 柴乃、塚田 景、 橋本 龍一、他 10名	50 万円		
7	高校生による被災地とのネットワーク形成	石井 亮太郎(代表者)、鈴木 かなん、 新目 健太郎、武藤 佑輔、笹原 隆史、 森山 正樹、他2名	50 万円		

※敬称略、プラットホームメンバーは、2014年6月のものです。